

砥部町



砥部町社会福祉協議会
イメージキャラクター「ホッと君」

令和6年7月1日発行

第74号
2024

社協だより



contents

P2…ウェルカムパーティー・しあわせ写真

P3…砥部町サロンNEWS

P4…わくわく我が町探訪

P5…事業報告・収支決算

P6…家族介護教室

P7…心配ごと相談・地域福祉活動助成金

P8…夏休みチャレンジ・なかにわカフェ



インスタもチェック!

若い学生さん
からパワーを
もらった!



砥部町社会福祉協議会
イメージキャラクター
「ホッと君」

地域の方が
優しくて
安心した!



主催：ウェルカムパーティー地域有志の会

医技大生を地域で見守ろう!

第3回 ウェルカム EPU パーティー

社協だより74号の表紙は、5月18日(土)に開催された、愛媛県立医療技術大学のウェルカムパーティーの写真です。コロナ禍で人と会うこと、食事の席を共にすることに制限がかかり、地域と大学生の交流の場として続けていたこの会もしばらく中止を余儀なくされてきました。そんな中、今年は再開しよう!と大学の呼びかけもあり、地域の住民さん、団体さん、商店等々にご協力をいただき盛大に開催することができました。新入生を対象に開催されていたこの会ですが、今回、在学生にも当日の運営に協力頂き、地域で4年間を安全・安心にすごしてもらったため、地域の住民さんが熱心に地域の情報を伝えました。美味しい手作りのおにぎりとおかずのミニランチを堪能しつつ、楽しい時間を過ごすことができました。この会のように、地域で笑顔溢れる活動が増えて行ったら良いですね。

しあわせ写真コンテスト 大募集 IN 第11回砥部町福祉フェスタ

10月27日(日)
開催決定!

募集内容

【やさしさ】【支えあい】【共に助け合う】
【共にいきる】等
みなさんが「しあわせ」だと思う写真

募集区分

原則、砥部町民か砥部町に從事している人

賞

フェスタ最優秀賞 1人
フェスタ優秀賞 2人
フェスタ実行委員長賞 1人

表彰

令和6年10月27日(日)
*第11回砥部町福祉フェスタで表彰式を実施します。

応募方法

メールにデータを添付してご応募ください。
ご応募用メールアドレス
11@tohe-shakyo.jp
*写真のタイトル・コメント・住所・氏名・年齢・電話番号
をご記入ください。
(直接、事務所にデータをお持ちいただいても構いません。)

募集期限

令和6年10月1日(火)

その他注意事項

- *自分で撮影した写真に限りです。
- *写真の過度な加工はご遠慮ください。
- *写真のデータは返却いたしませんのでご了承ください。
- *福祉フェスタでは、スライドショーで映し、各ブース等でも展示します。
- *ご応募いただいた写真は、社協ホームページ・SNS等に掲載させていただく場合がございます。
- *募集期限を過ぎての応募は可能ですが、受賞対象外となります。

昨年大盛況だった「砥部町福祉フェスタ」が、パワーアップして「第11回砥部町福祉フェスタ」として10月27日(日)に開催されます。そして、これがなくちゃフェスタが始まらない!今年度も「しあわせ写真コンテスト」を大募集!福祉フェスタのテーマである、「しあわせ」に焦点をあて、みなさんが身近に「しあわせ」だと感じる瞬間を形に残していきたいのです。



ご応募いただいた写真は、「第11回砥部町福祉フェスタ」(中央公民館)で「しあわせ写真コンテスト」として展示させていただきます。皆様のお待ちを定めます。てんのが応募を待ちます。



麻生地区（南ケ丘）

「サロン・南ケ丘」

代表の「梅木 建也さん」にインタビュー



サロン代表
梅木 建也さん

活動場所 南ケ丘集会所

開催日時 月1回（10時～12時）

活動内容 歌声喫茶、お茶会

○活動開始のきっかけ

感染症の流行で、集まる場所がなくなり、何もできなくなっていました。そんな中、サロンをやってくれないかとの声があり、私が代表としてやることになりました。若い世代も新しいメンバーとして、サロンを支えてくれています。



サロン・南ケ丘のメンバー

○自慢ポイント

新しい人が少しずつ入ってきてくれています。感染症が流行する前に、歌集を作っていました。それを活用しながら、楽しくやっていけたら良いと思っています。また、サロンメンバーの中にはさまざまな特技を持ったメンバーもいるので、特技を生かした活動もしてみたいと思っています。

○これからしてみたいこと

まだ、4月から始まったばかりなので、皆さんと仲良くしながら、新しい参加者が増えたら良いなと思っています。地域の皆さんが気兼ねなくサロンに来れるように、活動が続けていければと思っています。

サロンってなに？

気楽に集まってお茶を飲みながらおしゃべりしながら情報を交換したり、趣味活動をしたり、お互いを助け合ったり…身近な地域で集まれる「居場所」です。



広田地区（高市）

「おいでや高市サロン」

代表の「向井 京子さん」にインタビュー



サロン代表
向井 京子さん

活動場所 高市集会所

開催日時 月1回（9時～12時）

活動内容 食事会

○活動開始のきっかけ

「コロナ感染症が流行し始めたころ、私の工房で作った炊き込みご飯を、近くに生まれているおひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯に配ったところ大変喜ばれました。その時に、高齢の夫婦世帯でも手作りの物を食べる機会が少なくなっている現状を知りました。高市はお店もなく、買い物にも頻繁にいかせません。月に1回でも集まって手作りのご飯をみんなでぎやかに食べる機会を作りたいと思い今年5月にサロンを立ち上げました。

また、高市は家と家とが離れているため、日常的に見守ったり、気にかけてたりがなかなかできないので、集まることで、近況の報告をしたり、情報交換や安否確認の場にしたいの思いもありました。

○自慢ポイント

「おいでや高市サロン」の自慢ポイントは、地域の方から新鮮な野菜を頂き、旬の物を食べながら食で繋がることです。

○これからしてみたいこと

サロンメンバーは平均年齢が85歳ぐらいなので、何か新しい事というよりは、長く高市に生まれていても、新しく高市にいられた方も高齢者同士住民同士の繋がりがづくりを大事にしていきたいです。顔見知りになり、何かの非常時には、気遣い合ったり、助け合える関係を作るのを通じたいと思います。



サロンの食事の様子



手作りの食事



地域にあるサロンを知りたい！参加したい！サロンを立ち上げたい！など、サロンに関するお問合せは砥部町社会福祉協議会までお気軽にお問合せ下さい。

担当：稲葉、土井

わくわく我が町探訪く立野(たつの)

先日、このような話を聞く機会があった。

岩谷口区稲田晃典さんの父、正平さんが昔、砥部川の中流で大黒天を発見され、ご自宅に保護をされていたが、時を経て、大雨時に立野の神社からいなくなった「大黒天」ではなからうかと判断され、無事に立野の神社に奉納されたというお話を聞いた。

立野に流れる縮川(つづらが)は上流部で砥部川に繋がる支流のため、災害などの自然の脅威を考えると、石彫りの「大黒天」でも砥部川の中流まで流されたと考えてもおかし

くはない。そんな過酷な体験をした! 「大黒天」をぜひ拝みたいとの気持ちで、稲田晃典さんと立野出身で岩谷区にお住いの木藤登さん、スタッフ2名で立野に向かうこととなり、木藤登さんから「せつかくだから立野をいろいろ紹介したい」とのお言葉に甘え、地域をじっくりと周ることになった。



＜とべ四国第32番札所 禅師峰寺＞
以前、地元出身者の方により、重機を用い参道を整備や倒壊していた寺石を手直しされ、参拝が可能になっている。



深山にひっそり佇む祠。祠は伊予の青石で囲まれており、山の神様を祀っている。



まずは立野入口に7名の地元出身の方が設置された「やすらぎの里立野」の木彫りがある。木彫りの言葉は坂村真民先生からいただいたという。木彫りは、立野入口で訪れる人を温かく迎えてくれている。

この付近から谷向かいの山々に昔、鉱山(マンガン・アンチモン採掘)があったことや「みやがなるこころぼし」という集落があったことを教わった。道は今もあることで次回、ぜひ訪れたい。

立野に入り、まず向かったのが、深山ひらうねさんに昔からある祠で、現在はとべ四国第32番札所「禅師峰寺」と一緒に祀られている。いまでも寛永通宝のお賽銭が残されている。その周辺には、青石で囲った山の神様の祠もあった。次に、立野の中心部! 日当たりの良い場所にある「熊塚」へ。



＜熊塚＞昔、立野に出現した熊の親子のなきがらを供養した塚。新しく石碑が建立されている。

昔、熊の親子がこの地に現れたらしい。元の塚は崩れた感じだが、横に石碑が新たに建立されている。

周辺を歩くのだが、今の時期、新緑や草花がとてもきれいで心地が良い。ウオーキングコースにも最適だ。

このあと、写真紹介はないが「延命長寿拔苦離観音」(えんめいちようじゅほつくりかんのん)にも立ち寄った。力自慢の人は「力石」を持ち上げる挑戦ができて、楽しめる。

最後に、いよいよ「大黒天」が奉納されている「七社大明神社」へ。参道にある巨木「力」の木(カ)の木をくぐり、高台の境内に着くも、とても見晴らしがよく、万年の山々や天氣の良い日には山向こうに瀬戸内海が見えるぞった。



旅をしていただろう大黒天。(左)昭和30年代に砥部川中流で発見され、保護されていたが、現在、無事に七社大明神社に奉納されている。脳神様であり、頭痛緩和などのご利益で参拝者が訪れていたという。



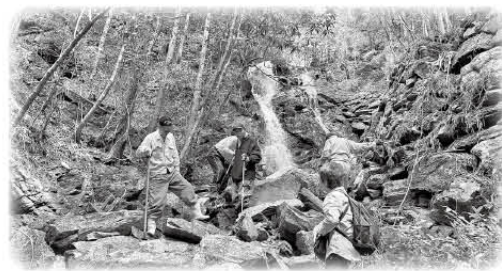
の縁によつて、長い旅から無事に帰ったことで、われわれには、そのやさしい笑顔が安堵の表情を浮かべているようにも見える。そして、その笑顔は今後、未永く立野地域を見守っていくだろう。

今回、木藤登さんに多彩なスポットを教えていただいたのだが、国土地理院の地図やグーグルマップにも主だった記載がなく、現地へ赴いてはじめて立野の魅力を知れるというのが、実にいい。

最後に、立野は無人地域にもかかわらず、周辺一帯、地元出身者の方が管理をされており、非常に整備が行き届いている。地元愛のあふれる地域。きれいに管理されている地元出身者の方々のご苦勞に、訪れた者として感謝の念とこの取り組みを含め、立野の魅力とをぜひお伝えしていきたいと思つている。



Youtubeで「限界集落 砥部町」を検索すると立野周辺を動画で見ることできるそうだ。



木藤さんにご紹介いただいた2つの滝。立野川(右)は地元の方に「夫婦滝」と呼ばれ、地吉川(左)にも立派な滝がある。2つとも滝側まで、道なきルートを通らなければならない。

令和5年度 事業報告・決算の概要

事業報告

総括

【基本方針の総括】

社協が掲げる「だれもが住み慣れた町で安心・安全に暮らすことのできる福祉のまちづくり」及び第2期低部町地域福祉活動計画「だれもが幸せあふれる低部町」に向けて取り組みを行ってきたが、通常業務が再開し、全体的に稼働ができたことで1年間を通じて中止等もなく、上記の目標に向けて事業を実施することができた。

1、地域福祉活動の状況について

「第2期低部町地域福祉活動計画」実行2年目の年。地区計画をもとにした4地区「住民座談会」から生まれた活動は、コロナ明けの以前取り組んでいた活動の再開を含め、地域によっては単発で終わらない主体的な活動が定着してきた。

住民から構成される町内の団体から、社協が取り組む福祉活動への理解が得られており、社協の各分野・事業において、その都度協力をいただいている。以前から少しずつ積み上がってきた関係性が現在、非常に活かされている。また福祉学習・ボランティア講座などを通じて児童との関りも広がりを見せている。その反面、近年のライフスタイル等による影響が働き世代（中間層）との関りは依然少なく、中間層が関わり合える福祉活動や自発的にできるボランティア等の発信を含めて福祉活動に興味を持ってもらえる取り組みが継続的に必要である。

2、各種相談業務・生活困窮者支援について

心配ごと相談事業では、これまでの日常的なお困りごと相談に加えて、法律トラブルにも専門的な視点から相談や助言に際することができるよう、開催内容の大幅な見直しを行った。毎月1回、中央公民館で心配ごと相談を開催することとし、相談員については、弁護士・司法書士・社会福祉士が交替で担当することとした。弁護士・司法書士の相談日は予約制としているが、毎回予約が埋まるほど好評な状況となっている。生活福祉資金貸付制度では、コロナ特例貸付の償還が令和5年1月から始まったことにより、低部町

社協でも特例貸付の借受世帯を含む生活困窮者への相談支援体制強化を目指すこととなった。

生活困窮者自立支援事業では、複合的な課題を抱える生活困窮者を幅広く受け止め、本人の状況に応じた支援を提供している。日頃から、行政事業所・医療機関・弁護士等と連携し、身近な地域で多面的に相談対応できるように、ネットワーク構築にも努めている。また、令和4年度から開始したフードパントリー事業では、協力企業が新たに1社加わり、寄贈食品が増えたことでフードパントリー事業を安定して運営することができた。

指定特定相談支援事業（障害者）では、障がいの方やそのご家族などからの相談（就労や生活など）に応じ、情報提供や障害福祉サービス利用に向けての支援（サービス利用計画（案）の作成、計画に基づいて利用しているサービスが実施されているかなど振り返り（モニタリング）を実施し必要に応じて計画の変更、関連機関との連絡調整などを行なった。

令和4年4月には相談支援専門員を2名体制とし、安定してサービスが提供出来るよう体制を整えたことにより、相談対応が更に充実できた。又、法定研修の演習講師などにも参加し職員の資質向上やネットワーキングにも努めた。

3、在宅福祉サービスの状況について

新型コロナウイルスが5類となり、日常が戻りつつある中で、BCP（事業継続計画）を作成し訓練を行うことができた。今後平時には利用者や家族はもちろんのこと、医療・介護サービスとの連携が必要である。また、災害等発生時は利用者の安全確認を速やかに行い、迅速に業務の再開・継続ができるように努める。緩やかに人口減少していくが、高齢者・障がい者ともに在宅介護の需要はあると思われる。令和5年度の訪問件数等も一昨年度に比べ増えていることから、今後もより一層の利用者・家族・他事業所との連携、情報収集や介護技術の向上が必要だと思われる。

みんなのまを
元気に♪



低部町
社会福祉協議会
イメージ
キャラクター
「ホッと君」

決算の概要

収入		支出	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
会費収入	1,552,060	人件費支出	103,417,609
寄附金収入	1,286,033	事務費支出	13,051,676
経常経費補助金収入	33,355,833	共同募金配分金事業費支出	2,107,533
助成金収入	342,780	助成金支出	900,000
受託金収入	20,375,690	固定資産取得支出	1,846,210
事業収入	75,000	積立資産支出	86,160
介護保険事業収入	37,997,236	その他の活動による支出	4,052,710
障害福祉サービス等事業収入	25,111,220	当期末支払資金残高	35,674,880
受取利息配当金収入	10,224		
その他の収入	631,021		
前期末支払資金残高	40,399,681		
収入合計	161,136,778	支出合計	161,136,778

第1回 家族介護者交流会

日頃の疲れや介護における苦労話など、参加される皆様と交流を通じてリフレッシュしませんか？

日 時	令和6年8月28日(水) 9時～13時
場 所	エコファーム内子・道の駅からり (9時までに中央公民館駐車場へ集合してください。)
内 容	ぶどう狩り
定 員	15名程度
参加費	1,500 円 (ぶどう狩り代)
申込期限	令和6年8月21日(水)
申し込み方法	電話・FAX 等 ①名前(ふりがな) ②住所 ③電話番号 ④年齢をお知らせください。

※本会までの交通手段がない方は、お申し込みの際にお知らせください。

担当：松島、大津

時 間	内 容
9:10	中央公民館 発 ※社協で送迎いたします。
10:00	エコファーム内子 到着 ぶどう狩り&交流会
11:00	エコファーム内子 発
11:30	道の駅からり 着 買物など
12:00	道の駅からり 発
13:00	中央公民館 着



介護ヘルパーさん大募集!

訪問介護は自分のライフバランスに合わせた働き方ができます。

子育て世代の人、学校行事など希望の休暇配慮します。砥部町社協は子育て世代からシニア世代まで、働きやすい職場を目指しています。

【応募資格】

介護福祉士・ホームヘルパー2級(初任者研修)資格以上・看護師のいずれかに該当する人。

普通自動車または原付バイクの運転ができる人。

【勤務形態・賃金】

職 種	採用人数	勤務形態	賃 金
非常勤 訪問介護員	若干名	日数や時間 常は要相談	1,250 円 ／時間給

※資格手当あり。年2回賞与あり。

【応募方法】

在宅福祉課 TEL 962-7100 (担当：山内、中井)

なつのはなばな

ドクダミは、十薬と呼ばれる万能薬

独特のにおいを有するドクダミは、「日本の三大薬草」の一つと言われる万能薬なんです。そんなドクダミは、お茶はもちろんのこと、茎や根を煮物にしたりと食用としての活用法もあります。今回は、虫刺されの時期に便利なドクダミの花の活用法をお伝えします。



虫刺され・かゆみに ドクダミのチンキ

【材料】
・空きびん
・ドクダミの花20房
・焼酎またはホワイトリカー
50ミリリットル

【作り方】
(1)ドクダミの花20房と焼酎50ミリリットルを空きびんに入れる。
(2)色が茶色く変われば完成。
漬けてある花や液を虫刺されに塗布すると効果抜群！
天然素材なので安心ですね♪





毎月1回中央公民館1階で、心配ごと相談所を開設しています。相談員は、弁護士、司法書士、社会福祉士が交替で担当致します。生活上の悩みや心配ごとなどひとりで抱え込まず、まずは相談してみてください。

社会福祉士 無料相談

7月11日(木)
13:30～15:30
*電話相談も可

司法書士 無料相談

8月7日(水)
13:30～15:30
*相談時間は30分

*予約制
(前日までに)

弁護士 無料相談

9月19日(木)
13:30～15:30
*相談時間は30分

*予約制
(前日までに)

場 所：砥部町中央公民館 1階

留意事項：初めての方を優先させていただきます。秘密は厳守します。(担当：森川、西崎)

～新型コロナ特例貸付資金を利用された方～

生活 相談会

特例資金の返済にお困りではありませんか？

償還免除・少額返済・償還猶予等の相談を受け付けます。
砥部町社会福祉協議会と愛媛県社会福祉協議会が、生活上の困りごとをお聞き致します。

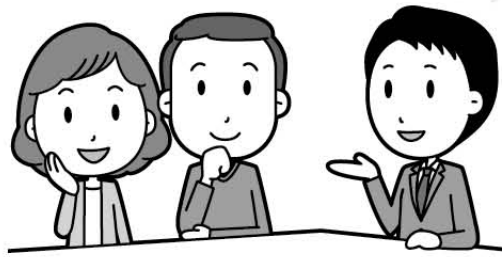
お気軽に
どうぞ！

日時：7月25日(木)・26日(金) ※予約制
9:30～11:30 / 13:30～15:30

会場：砥部町中央公民館 3階 視聴覚室
砥部町宮内1369番地

予約：下欄のお問い合わせ先までご連絡ください

- ①お名前
- ②希望日時(例：7月25日11時～)
- ③連絡先



(担当：森川、本田)

あなたの地域活動の応援団!!

地域福祉活動助成金



砥部町内の団体・グループ等が実施する住民主体の様々な地域福祉活動を支援及び推進するため、助成金の申込みを募集します。

【助成の対象】

- ・砥部町内を活動範囲とし、福祉または福祉に関する保健、医療、教育等の分野において活動する町内の団体
- ・ボランティアグループ
- ・NPO(民間非営利組織)

※助成を受けようとする活動、事業に要する資金の確保に困難をきたしていること。

※原則、公的な補助及び他機関の助成を受けていない団体、グループに限る。

【実施期間】原則、年度内の実施とさせていただきます。

【助成額】助成額は、1団体20,000円を上限とし、7団体までとします。

【申請期間】7月1日～9月30日 (担当：越智、岡野)

まごころ銀行

5月～6月



物品寄付

・宮内小学校 PTA様 各種備品

一般寄付

- ・とべ大南商店会様 30,000円
- ・砥部町商工会 女性部様 10,000円
- ・砥部町商工会 青年部様 10,000円

あたたかい善意を
ありがとうございました。

まごころ銀行とは、地域住民の皆様からの善意の寄付や寄贈を受け、援助を必要としている人々や地域福祉事業等の貴重な財源として還元しています。

こどもチャレンジ 第3弾

今年も発見した生き物たちでビンゴを完成させよう!

				
タマシの仲間	ゾウムシの仲間	セミの仲間	クモの仲間	コガネムシの仲間
				
コオロギの仲間	バッタの仲間	トンボの仲間	ナナフシの仲間	ハンミョウの仲間
				
チョウの仲間	アメンボの仲間	ダンゴムシの仲間	アリの仲間	カメムシの仲間
				
コメツクムシの仲間	テントウムシの仲間	カワゲラの仲間	クワガタの仲間	カタツムリの仲間
				
カミキリムシの仲間	カマキリの仲間	ガの仲間	ゲンゴロウの仲間	ハチの仲間

砥部町の自然が豊かということは、生き物たちがたくさんくらしている証拠。
夏休みは、身近な生き物たちに目を向けてみましょう!
僕はちなみに「ホタル」! きれいな川が好きなんだよ!



枠にある虫の仲間を発見(見つけるだけでいいよ)して、たて・よこ・ななめのビンゴがそろったら、ぜひ社会福祉協議会まで知らせに来てね!

来てくれた小学生以下の子どもたちには、生き物バッジや採集できればカブトムシ・クワガタムシも同時にプレゼント!

夏休みに入ってからきてね!

期 間

7月26日(金) から
8月9日(金) まで
土日はお休みです。



今夏!! なかにわカフェ開催します!



なかにわカフェはコロナ禍にイベントがすべて中止となったことから、子供たちから大人まで楽しいことをして、地域を元気にしよう! との目的からはじまりました。今年久しぶりの開催となりますが、子供たちが夏休みに気軽に訪れることのできる場として、中央公民館の中庭で開催します。

開催日時

7月31日(水)
11:00 ~ 14:00
* 31日のみ中学生の講座と合同となります。
8月8日(木) 11:00 ~ 14:00
8月29日(木) 11:00 ~ 14:00

場 所 中央公民館 中庭

内 容 かき氷・カレー



ボランティア募集!!



なかにわカフェ開催にあたり、子供たちとの遊びやふれあいの場の提供、かき氷、カレーを調理、販売してくれるボランティアさんを募集します!
カフェを通じて、ボランティア精神を育みませんか?
地域住民の方、高校生・大学生大歓迎です!
ぜひ、砥部町社協までご連絡ください!

(担当: 稲葉、岡野)



「やさしさ」を抱きしめよう

編集・発行 社会福祉法人 砥部町社会福祉協議会

〒791-2120 愛媛県伊予郡砥部町宮内1369番地
(砥部町中央公民館内)

TEL (089) 962-7100 / FAX (089) 962-7186

メールアドレス info@tobe-shakyo.jp

ホームページアドレス <http://www.tobe-shakyo.jp/>



とべしゃきようHP



とべしゃきようLINE



とべしゃきようインスタ

★最新情報をいち早くお知らせ★

フォロー＆お友達追加 大歓迎!!



★ あなたの声をお待ちしております ★

社会福祉協議会に関するみなさんからのご意見、ご質問がありましたら事務局までご連絡ください。